

## 第1学年1組 学級活動（1）指導案

令和3年11月22日（月）1校時

指導者 ○○ ○○

### 1 議題 「おりがみしょうてんがいをつくろう」

### 2 議題について

#### （1）議題選定までの経過

本学級では、今までに「かかりをきめよう」、「なかよしゲームたいかいをしよう」、「ふうせんオリンピックをしよう」が児童から議題として出され、話し合い活動を実践した。1年生は経験が少ないので、話し合いの流れを身につけることを目的として、自分の考えを示しやすく、意見が活発に出されるような議題を、教師主導で選定してきた。

これまでの話し合いでは、ゲームや遊びの要素が多かったので、何かを作る活動がしたいという思いが高まってきた。「あきまつりをしよう」「おえかきたいかいをしよう」など、他にも提案があった中で、全員が仲良く楽しむためには、誰もが経験したことがあり、出来栄に個人差が少ない折り紙を使うとよいという考えから、この議題が計画委員会で選定され、学級全体で決定した。

#### （2）学級の実態と指導観（男子19名 女子17名 計36名）

本学級の児童は、学級会を4回経験しており、2回目からは計画委員が教師とともに話し合いを進めてきた。学級会の意義や用語の意味、発言の仕方を学ぶために、毎回丁寧に学級会を行っている。そのため、話し合いの雰囲気慣れ、学級会を楽しんでいる児童も多い。一方で、いまだに自分の意見をまだ一度も発表したことがない児童もいる。そこで、「はなししているひとのかおをみて、はなしをきこう。」という今回のめあてのもと、誰もが安心して発言できる雰囲気づくりを心掛けたい。また、二つ目の柱を「どんなじゅんぴをするか」とし、出された意見の中で、会を楽しむための工夫につながるものを取り上げ、今後の学級会につなげていきたい。

また、本学級は自由で活気のある雰囲気が見られる。しかし、学級のルールや行動規範の定着に不十分な面もあると考えられる。そこで、今回の学級会の実践を通して、一人一人が自分の役割の責任をしっかりと果たすことを経験させたい。また、実践後の振り返りを行い、きまりに沿って活動できたか確認するようにしたい。

### 3 評価の観点・規準

知識・技能	思考・判断・表現力等	主体的に取り組む態度
みんなで学級生活を楽しむために他者と協働して取り組むことの意義を理解している。 話し合いの進め方に沿った意見の発表の仕方や他者の意見の聞き方を理解し、活動の方法を身につけている。	学級生活を楽しむために、問題を発見し、解決方法について話し合いの進め方に沿って合意形成を図り、仲よく助け合って実践している。	学級生活を楽しむために、見通しをもったり振り返ったりしながら、自己の考えをもち、役割を意識して集団活動に取り組もうとしている。

#### 4 活動の経過

	月 日（曜日）	活動の場	活動の主体	活動の内容
事前	1 1 月 4 日（木）	朝の活動の時間	全体	議題の収集・選定・決定
	1 1 月 5 日（金）	朝の活動の時間	計画委員	提案理由・役割の決定
	1 1 月 9 日（火）	朝の活動の時間	全体	学級会ノートの実施・集計
	1 1 月 1 0 日（水） ～ 1 9 日（金）	朝の活動の時間 休み時間など	計画委員	学級会ノートの集計 話合いの計画
本時	1 1 月 2 2 日（月）	学級活動	全体	話合い活動
事後	1 1 月 2 4 日（水） ～ 1 2 月 3 日（金）	朝の活動の時間 休み時間など	各自 各係	折り紙作り 役割ごとの準備
	1 2 月 3 日（金）	学級活動	全体	実践・振り返り


#### 5 本時のねらい

- ・ 提案理由に基づき、自分の考えや意見をもって意欲的に話合い活動に参加している。  
(主体的に集団活動や生活に取り組む態度)
- ・ 「おりがみしょうてんがい」のイメージをもって、準備や工夫を考えている。  
(思考・判断・表現力等)

#### 6 本時の活動（別紙）

#### 7 指導上の留意点

- ・ 話合いの流れを全員が身につけられるように、教師が必要に応じて計画委員に助言しながら進める。
- ・ 意見を言う声の大きさや、友達の意見を聞く姿勢を、児童に意識させる。
- ・ 話合いをスムーズに進めるために、計画委員には、役割に応じた進行表を用意する。また、朝の活動の時間や休み時間を使って、計画委員の打ち合わせを十分に行う。
- ・ 意見が通らなかった児童にも、決定の前に確認をとり、合意形成を図る。

だい5かい   ねん   くみ 学きゅうかい かつどうけいかく 11月22日(げつ)   じかんめ		
ぎだい	おりがみしょうてんがいを つくろう	
やくわり	しかい( ) ふくしかい( ) こくばんきろく( ) ノートきろく( ) ていあんしゃ( )	 がんばりマウス
ていあんしたわけ	1くみのみんなは、おりがみがすきなので、つくったものを見せあったらたのしそうだから。 おりかたをおしえてあげたら、なかよくなれそうだから。	
めあて	はなしているひとのかおを見て、はなしをきこう。	
きまっていること	やるひ 12がつ3か(きん) 5じかんめ おみせは 4つ	
はなしあいのじゅんじょ(時間)	きをつけること	じゅんび
1 はじめのことば	大きなこえていう。	
2 けいかくいんのしょうかい	はっきりとはなす。	
3 ぎだいのかくにん	こくばんきろくのひとがさす。	さしぼう
4 ていあんしたわけやめあてのたしかめ	めあては みんなで"いっしょに"いう。	さしぼう
5 きまっていることの かくにん (先生から)	こくばんきろくのひとがさす。 せんせいの おはなしを よくきく。	さしぼう
6 はなしあい ① なにやさんをつくるか (10分間)	はなすときは、みんなにきこえるこえて はっきりとはなす。  きくときは、ともだちのかおを見て、 さいごまでよくきく。	たんざく マグネット はなまるマク ありがとうマク
② どんなじゅんびを するか (15分間)	しかいは、いろいろなひとをさす。 はなしをきいたら、「ありがとうございませう」という。	プログラム 1 はじめのことば 2 うた 3 おみせやさん ごっこ 4 ふりかえり 5 せんせいの おはなし 6 おわりのことば
③ やくわりぶんたん (10分間)	やくわりぶんたんでは、ゆずりあう。	
7 きまったことのはっぴょう	ノートきろくのひとがはなす。	
8 ふりかえり	じぶんやともだちのがんばったことをかく。	学きゅうかいノート
9 先生のおはなし	せんせいのかおを見て、さいごまでよくきく。	
10 おわりのことば	りつようのしせいができたらいう。	